



みんなのひろば

みんなのひろば

みんな仲良し
楽しい学校



将来は実家の農業を継ぎたい

佐々木隆乃介さん（訓小5年 実郷）

昨年引き続き、今年の4月から全校仲よし会の副会長をしています。
学校の授業は算数が好きで、図工が苦手です。
3年生からスクールバンドに所属しており、昨年の前期はチューバ、後期はバスリコーダーを担当しました。今年の1月に全道リコーダーコンテストで金賞を受賞したことが、一番の思い出です。現在は、自宅で楽器の練習を行っています。
将来は、実家の農業を継ぐことが夢です。



6月1日から
学校が再開予定

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月20日から臨時休校が続いていた訓子府小学校、居武士小学校、訓子府中学校が6月から再開される予定です。



今月号の俳句はお休みです。

人いきいき

子どもたちの思い出に残る学校生活に

4月1日付で居武士小学校の校長として着任した井坂さん。「校長としてできることを考え、良い学校づくりをめざしたい」と意気込みを話し、校長として1校目の居小で学校運営にまい進しています。

井坂 裕一さん（大谷 51歳）

三重県出身で、愛知県の春日井高校、北海道大学を卒業後、教員とは別の仕事をしていました。ボランティアに参加し、子どもたちと自然に触れる体験をしている中で、子どもと携わる仕事に就きたいと考えようになり、子どもと長く付き合うことができるのは、学校だと思ったので、通信で免許を取得し、教員に



なりました」
「初任地は遠軽町立南小学校で、その後、北見南小、網走西が丘小と異動し、常呂日吉小（現在は閉校）で教頭になり、居武士小学校、美幌旭小、今年居武士小学校で校長になりました」
「児童たちが、子どもの時代を謳歌でき、学校生活を振り返ったときに『楽しかった、温かい学校だった』と思ってもらえるよう、いろいろな人や物と関わりながら、いろいろな取り組みでいきたいです。子ども一人一人を見て、校長としてできることをしっかり考え、良い学校づくりをめざしていきます。子どもたちには、失敗を恐れず、何事にも子どもらしく思い切り取り組んでほしいですね」
「訓子府町は、2回目の勤務地です。明るい人ばかりで印象が良かったので、また勤務することができてうれしいです。趣味は、ランニングで休日には20〜30kmほど走っています。また、ギターを弾くことも好きなので、日出地区で開催される野外ふれあいコンサートで演奏することを楽しみにしています」

短歌 訓子府短歌会

緊急事態を五月末まで追加すも
倒産などの企業目に立つ
埼玉県 飯田 政章

娘からコロナ注意のメール来ぬ
糸糸不足に戸惑ひ覚ゆ
東幸町 中島 玲子

春の日に惚けてしまえよコロナ菌
ロックダウンとなるその前に
東幸町 吉野 良華

認知症名付けし教授も発症し
己の心境テレビに語る
旭町 瀬谷 隆夫

長期化す三密ぐらしの娘らを
寄す孫三人のはしや頼もし
大谷 昆野 範雄

